

もりもりもり

No. 8
発行2013年3月

アースティイ関門

2013

今年も開催します、アースティイ関門2013。昨年は2日間で1万人の来場者を記録した本イベント。今年も楽しいイベント盛りだくさん！

2013年4月7日(土)・8日(日)
深坂自然の森 森の家下関

エコロジーやフェアトレードをテーマとした出店・飲食ブース、山ガール&ボーイコンテスト、巨大迷路、ヒザつくり体験、アスレチック、マウンテンバイクなどなど。その他ワークショップも充実しています！



第2回山口県教育施設

連絡協議会研修会

井上 桂

2月19日〜20日にかけて開催された、山口県教育施設連絡協議会研修会において、施設というテーマを基にしたプログラム指導を行いました。県内の国立1施設、県立4施設から30名の職員が集まり、合同でオリエンティングをアレンジしたプログラムを体験した後、ポテンシャルを抽出し、各施設が課題として持ってきたプログラム案を順により良いものにする作業を行いました。全国的にも防災をテーマとしたプログラム開発や指導が求められており、山口県内でも各施設、また施設間が連携した形で研究、実施されていくことを期待します。みさかの森自然学校でも、各種キャンプの中に防災要素を取り入れ、身近に気軽に学べる環境を作っていきたいと考えています。



第0回子ども冒険キャンプ

3月の事業報告

3月2、3日に子ども冒険キャンプを開催しました。小学校4〜6年生の男女11名が参加しました。1日目はひみつ基地づくり。男子チーム、女子チームに分かれて子どもたちが思い描く基地を作り、フルシートをかぶせたり、木を集めてきたり、ロープを杖に引掛けてフランクを作ったり、夜はオリエンタルキャンプを行いました。赤黄色のカラーフルなキャンプがたくさんできました！
2日目は森の小学校の参加者と一緒に野外炊飯。煮込みハンバーグ、炊き込みご飯を作りました。火をおこす係と料理係に分かれて作業をしました。冒険キャンプ参加者の高学年が、森の小学校の低学年の参加者に指導したり、野菜の切り方を教える姿が多々見受けられました。全般的にいい料理ができ、子どもたちも満足！
ご飯の後は、1日目に子ども冒険キャンプの子どもたちが作ったひみつ基地を見に行きました。やはりというか、フランクが大人気。僕も私も、代わりばんこで仲良く遊んでいました。
今回のように森の小学校と同時開催する事は初の試みでしたが、異年齢間の子と子どもたちが一緒に遊べる機会をこれからも作っていきます。

第4回森の小学校

下田 裕一

今月初めの試みとなる、小学校高学年対象の子と冒険キャンプに合同開催しました。まず、アースティックでの緊張をほぐしたあと、宿泊をするためのテント立て。風食後は宝さがしに出かけました。みさかの林間歩道を中心に置かれた5つのお宝を、地図をたよりに探しました。みんな苦戦しながらも全クルパ発見しました。途中、芝生広場の側溝でアカガエルの卵を発見！アカガエルは、ハニなどの外敵が冬眠から覚める前の早春に産卵するらしく、春の訪れを感じるコマでした。

宝さがしのお宝は木工クラフトの表札づくり。拾ってきた枝や木の葉など自分だけの表札を作りました。完成品はどれも力作ぞう！
2日目は子ども冒険キャンプ参加者のお兄さんお姉さんと合同の活動です。野外炊飯では、ハンバーグと炊き込みご飯をつくりました。ごはんを食べたあとは、冒険キャンプで作ったひみつ基地のお披露目。基地のほかにもフランクがあったりしてどれも立派！少しの時間でしたが、とても楽しく遊ばれました。

初の合同開催だった今回の事業は、みさかの春を告げる久しぶりのキャンプでした。次回は5月開催予定です！



横尾 佳織



第2回施設運営協議会

3月11日に今年度2回目の施設運営協議会を開催しました。施設運営協議会は、市、施設利用団体、学校、青少年育成団体など、代表、指定管理者で構成され、更なる利用促進やサービス向上に向け協議する協議会です。みなさまからのアンケート結果や要望なども協議会で検討しています。来年度以降も継続して実施しますのでぜひ継続的にみなさまのご意見を伺えたいと思います。ければおと思っています。よろしくお願いたします。

第2回

ボランティア協議会

30日にボランティア協議会を開催しました。ボランティア協議会は、深坂自然の森を拠点として活動している団体、みさかの森自然学校私設ボランティアの会指定管理者で構成され、それぞれの活動のシェアリング、次の活動に向けての情報共有が行われています。今回は4月に開催されるさくらえんじょうの協議会が中心で、各団体が協力し、さくらえんの成功に向けた取り組みを話し合いました。

竜王山登山

益崎 達

今回はサンサア岡様のプログラムである、竜王山登山のサポートスタッフとして同行しました。小学校低学年から保護者の方まで、初めて竜王山を登るといふ声もありましたが、無事に下山するまでケガをすることなく帰ってきました。
登りの始めは息が切れ、辛そうな姿もありましたが、山頂に着くとみんな笑顔で記念撮影。竜王山から南下し御上すけさき山、雌駒先のすけさき山を歩き、見はらし広場でお昼ご飯を食べました。自分達で作ったおにぎりが最高！参加者からは「疲れた」という声もあつたのですが、下山後の表情は達成感に溢れてました。これを機により自然と触れ合う機会が増えればいいなと感じています。
登山の指導を希望の方はお気軽に森の家までお問い合わせください。



森のようちえん

横尾 佳織

3月9日、10日に幼稚園、保育園に通う子どもたちを対象に森のようちえんを開催しました。今回は『春を探そう』というテーマで、「さくらえん」から「さくら」の名前を探しに森の中へ出かけました。この葉っぱはさくらだ！木の実はなんだかとどろいてるね。などと話しながら自然の宝ものを見つけていきます。途中、モウラも発見しました！

午後からは森をお散歩した後、子ども冒険キャンプで作ったひみつ基地で遊びました。基地、フランク、シューに子どもたちは大興奮！次回は4月27日、28日に開催予定です。

みさかの森自然通信

深坂自然の森では、9月にマウンテンバイクジャパンシリーズ(J-2)のレースが行われます。大会を開くにあたり、深坂自然の森の敷地内では選手達が実際に走行するコース作りが始まっています。木や草で覆われた森を、木を伐採し草を刈り、地面を慣らし、と全てを手作業でコースを作り出す。作業を行うのは大会実行委員の方々が中心ですが、我々スタッフもお手伝いさせて頂いています。かなりの体力を消耗する作業ですが、振り返ると整備されたコースの光景に何とも言いえない達成感があります。

今回作業した場所はそれまであまり手を加えていなかった為、薄暗い森の印象でした。しかし今回の作業、光が森の中に射し込むようになり、森が明るく印象になりました。コース作りが森林整備に繋がります。光が射し新しい芽が出てくることでしょう。人が立ち入らないような森も、コース作りにより、人が気軽に利用することの出来る、森づくりに一役買っています。まだまだ作業は続きますのでぜひ足を運んでみて下さい。

オリエンテーリング

横尾 佳織

3月17日、ポイスカウト下関11回の高校生・小学生を対象にオリエンテーリングの指導を行いました。オリエンテーリングとは地図とコンパスを駆使して地形を読み、各所に設置されたポイントアウトポイントに早くたどり着くかを競うアウトドアスポーツです。今回は約1時間ほどのコースを2人1組でまわってもらいました。整備も地図読みも完璧です！高校生入会は30分クリアして他の子たちも時間内にクリアしていました。次回は北九州市立玄海青年の家のオリエンテーリングコースに挑戦する予定です。難易度は変更可能ですので挑戦してみたい！という方もお気軽にご相談ください。



下関市深坂自然の森 森の家下関

〒759-6602 下関市大字蒲生野字深坂
TEL・FAX 083-259-8555 http://www.misakanaturalforest.com

